

後志^{しりべし}地区で初となる北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の
レール陸揚げ作業を岩内^{いわない}港において実施します

北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の本線に敷設するレールにつきましては、工場で製造した後、主に船で運搬し北海道内の港に陸揚げしています。

鉄道・運輸機構は、このたび、北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）で敷設するレール（長さ25m/本、約1,000本）を、函館港、瀬棚^{せたな}港に続き、岩内港に後志^{しりべし}地区で初めて陸揚げしますので、お知らせいたします。

- 1 日 時 令和7年8月5日（火） 13時00分～14時00分（予定）
※下記「4 その他」参照
- 2 場 所 北海道岩内郡岩内町大浜 岩内港
- 3 作業概要 船で運搬してきた25mのレール約1,000本を、岸壁に設置したクレーンを使って船から陸揚げします。
- 4 その他 輸送経路における海上の天候により、レールを積載した船の入港日時が前後することがあります。



（イメージ）レール陸揚げ作業の様子

※レール陸揚げ作業の様子の公開は、報道関係の方に限らせていただいております（一般の方はご参加いただけません）。

＜本件に関するお問合せ先＞
北海道新幹線建設局 総務部 広報・渉外課
TEL：011-231-3456
Mail：hokkaido-koho@jrtt.go.jp